



森の“聞き書き甲子園”の一年間の成果を発表します。

「森の“聞き書き甲子園”」は、100人の高校生と「森の名手・名人」が出会う物語。

山に入って山菜やキノコを採り、木を伐って家を建て、木や草で布を織る「森の名手・名人」。全国から参加した高校生は、「森の名手・名人」のもとへ出向き、“聞き書き”を通じて、名人の持つ知恵や技に触れ、その生き方を知ります。

名人が高校生に語った言葉。それは、人間と自然が共生してきた知恵や技の集積です。

森や自然と人間がお互いに支えあう暮らしは、はるか先人から受け継がれ、私たちの足元にあるのです。

\*「森の名手・名人」とは……  
きこり、造林手、マタギ(狩人)、炭焼き、木地師、木工職人など、森林に関わる分野で様々な経験と技を伝え、他の規範ともなるような方を、毎年、(社)国土緑化推進機構が「森の名手・名人」として、全国で100人認定しています。

## 第7回

# 森の“聞き書き甲子園” Mori no Kikigaki Koushien Forum フォーラム

日時◎平成21年3月29日(日)  
12:45～16:00 (開場時間12:10)

会場◎江戸東京博物館ホール  
最寄駅：JR総武線 両国駅西口下車 徒歩3分/  
都営大江戸線 両国駅 A4出口 徒歩1分

主催◎第7回 森の“聞き書き甲子園”実行委員会  
(林野庁 文部科学省 社団法人国土緑化推進機構  
NPO法人共存の森ネットワーク)

共催◎財団法人東京都歴史文化財団 江戸東京博物館

特別支援◎株式会社ファミリーマート

協賛◎パナソニック株式会社 富士フイルム株式会社 トヨタ自動車株式会社 東京ガス株式会社  
環境文化創造研究所

協力◎京王電鉄株式会社 アサヒビール株式会社 株式会社ティムコ 株式会社トンボ  
財団法人損保ジャパン環境財団 財団法人一ツ橋文芸教育振興会

後援◎環境省 全国知事会 全国市長会 全国町村会 経済同友会 日本経済団体連合会自然保護協議会

# 第7回 森の“聞き書き甲子園”フォーラム



## ●プログラム

### 《第一部》

- 12:45 開会 主催者代表挨拶  
12:55 「森の名手・名人」への認定証授与  
高校生への「聞き書き修了証書」授与  
13:00 基調講演  
『里山の暮らしから考える森づくり』  
竹田純一氏 (里地ネットワーク事務局長)  
13:40 休憩

### 《第二部》

- 13:50 「優秀作品賞」・「優秀写真賞」授与  
14:00 「森の名手・名人」と高校生へのインタビュー  
コーディネーター  
阿川佐和子氏・塩野米松氏  
15:20 卒業生による活動記録ビデオの上映  
15:50 「共存の森」活動紹介  
15:55 閉会挨拶  
渋澤寿一 (NPO法人共存の森ネットワーク副理事長)  
16:00 閉会

## ●講師・コーディネーター



### 阿川佐和子

(あがわ・さわこ/文筆家・インタビュアー)

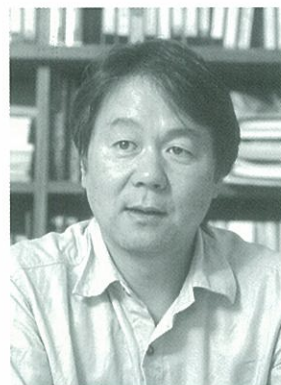
1953年東京に生まれる。  
慶応義塾大学文学部西洋史学科卒業。TBS「朝のホットライン」「情報デスクToday」「筑紫哲也NEWS23」などでリポーターや司会を務める。現在はテレビ朝日「たけしのTVタックル」にレギュラー出演。  
檀ふみとの共著『ああ言えばこう言う』で、第15回講談社エッセイ賞受賞。『ウメ子』で、第15回坪田譲治文学賞を受賞するなど、文筆家としても活躍している。



### 塩野米松

(しおの・よねまつ/作家)

1947年秋田に生まれる。  
東京理科大学理学部応用化学科卒業。芥川賞候補4回。職人の聞き書きを中心に執筆活動を行っている。法隆寺・薬師寺の棟梁であった西岡常一氏やその弟子の小川三夫氏、さらにその弟子の若者たちの聞き書き『木のいのち木のころ』シリーズなど。  
主な著書は、『手業に学べ』天・地・人・風の巻、『木に学べ』(いずれも小学館)、『木のいのち木のころ』天・地・人 (卓思社) など。



### 竹田純一

(たけだ・じゅんいち/里地ネットワーク事務局長)

1960年東京に生まれる。  
中央大学法学部卒業。(財)水と緑の惑星保全機構事務局長次長、トキの野生復帰連絡協議会事務局等も務める。里地で営まれてきた人々の暮らしを見つめ直し、自然との共生や地域に伝わる技術の継承を、全国各地で推進する。『森、里、川、海をつなぐ自然再生』(中央法規)、『エコシティーみなまたの歩き方』(合同出版)、『実践コミュニティビジネス』他執筆・寄稿多数。



## 参加申し込み方法

参加費：無料 定員：400名

\* 先着順で申し込みを受け付けます。＜申し込み締切り・3月27日(金)＞

\* 定員に達しない場合は、当日も会場でも受け付けます。

### 申し込み方法

「フォーラム申込み」と明記の上、氏名、住所、電話、ファックス、Eメール、所属(高校名・団体・企業等)を記入の上、ファックスないしEメールで下記宛にお申込みください。電話でもお受けします。

## 申込み・問い合わせ先

森の“聞き書き甲子園”実行委員会事務局  
〒162-0065 東京都新宿区住吉町1-20 角張ビル4階  
TEL:03-5366-0766 FAX:03-5366-0688  
E-mail:info@foxfire-japan.com